



報道発表資料の配付日時 11月7日(月)10時00分

| | | | |
|------------------|---|--------------|--|
| 発表項目 (行事名) | 令和4年 冬の交通安全運動「セーフティコール」の実施について | | |
| 記者レクチャー のお知らせ | (実施日時) | 発表者 | |
| | | 発表場所 | |
| 概要 | <p>【ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11月13日(日)から22日(火)までの10日間、「冬の交通安全運動」が実施されます。 ・ 運動の全道統一行動日(11月11日)に、セーフティコールを実施し、広く道民に冬の交通安全運動の周知を図ります。 ・ セーフティコールでは、道の飲酒運転根絶対策として取り組んでいる札幌静修高校ダンス部の飲酒運転根絶ダンスを披露するほか、札幌市出身の俳優「柘太朗(とうたろう)さん」をお招きして交通安全を呼びかけていただきます。 <p>1 日時 11月11日(金)14:00~15:00</p> <p>2 場所 オーロラプラザ (札幌市中央区大通西2丁目 さっぽろ地下街オーロラタウン内)</p> <p>3 主催 交通安全対策七者連絡会議 〔北海道、北海道教育委員会、北海道警察、札幌市、 (公社)北海道交通安全推進委員会、(一財)北海道交通安全協会、 (一社)北海道安全運転管理者協会〕</p> <p>4 協力 公益財団法人日本道路交通情報センター北海道支所 一般社団法人北海道指定自動車教習所協会 札幌静修学園札幌静修高等学校ダンス部</p> <p>5 内容 (1) 開会(道路情報センター吉田ともみさん) (2) 主催者代表挨拶 ・北海道環境生活部くらし安全局長 ・北海道警察本部交通部長 (3) 札幌静修高校ダンス部による「飲酒運転根絶ダンス」 (4) 交通安全トーク ゲスト～柘太朗さん (5) 閉会 (6) 街頭啓発「旗の波運動」 実施場所～札幌市中央区大通西1丁目(石狩街道上)</p> | | |
| 参考 | 街頭啓発は、雨天の場合は中止とします。 | | |
| 報道(取材)に当たってのお願い | 「冬の交通安全運動」を広く道民に周知するほか、悲惨な交通事故を無くすため、現地での取材をよろしくお願ひいたします。 取材をされる報道機関の方は、11月10日(木)までに担当者までにご連絡をお願い致します。 | | |
| 他のクラブとの関係 | 同時配付 同時レク | (場所) 道警記者クラブ | |
| 担当(連絡先) | 環境生活部くらし安全局道民生活課 主幹 富樫 崇 TEL 011-231-4111(内線24-160) 直通 011-204-5219 | | |

令和
4年

冬の交通安全運動

11月13日(日)~11月22日(火)

「令和3年度」A共済全道小・中学校交通安全ポスターコンクール」金賞



旭川市立永山中学校1年生(入選当時) 田中 そら さんの作品

運動の
重点

- ✓ 子供・高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- ✓ スリップ事故防止と全席シートベルト着用
- ✓ 飲酒運転の根絶

統一行動日(セーフティコール)

11月11日(金)

●主催：北海道、北海道教育委員会、北海道警察、札幌市
市町村、公益社団法人北海道交通安全推進委員会
一般財団法人北海道交通安全協会
一般社団法人北海道安全運転管理者協会

●協力：JA共済



飲酒運転をしない、
させない、許さない、
そして見逃さない!

年間
スローガン

ストップ・ザ・交通事故

～めざせ 安全で安心な北海道～

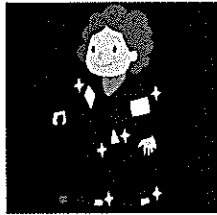
冬の交通安全運動の重点

子供・高齢者を始めとする 歩行者の安全確保

運転者の皆さんは、子供の飛び出しや高齢者の道路横断にも対応できる安全な速度で運転しましょう。

歩行者の皆さんは、横断歩道や信号機のある交差点が近くにあるときは、その横断歩道や交差点を横断しましょう。

外出する時は、明るい服装を心がけ、反射材用品等を身に付けましょう。

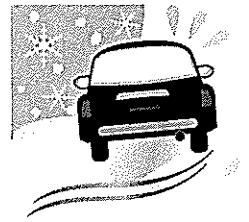


スリップ事故防止と 全席シートベルト着用

早朝、夜間は路面凍結のおそれがあるため、早めにスタッドレスタイヤに交換し、スピードを抑えた安全運転に努めましょう。

運転感覚を夏道から冬道に切り替え、早めのブレーキを心がけ、スリップを防止しましょう。

後部座席を含め、全員がシートベルト・チャイルドシートを正しく着用しているか確認しましょう。



飲酒運転の根絶



飲酒運転は、悪質で重大な **犯罪** です！

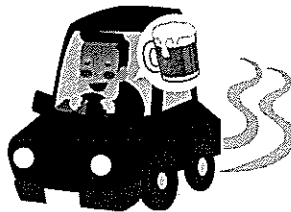


「飲酒運転をしない、させない、許さない、そして見逃さない」という規範意識を持ち、二日酔い運転を含め、飲酒運転は絶対にやめましょう。

飲酒が身体に及ぼす影響について理解を深めましょう。

飲酒運転を根絶するための社会環境づくりに努めましょう。

飲酒運転をしようとしている人がいたら、制止しましょう。



ハンドルキーパー運動を推進しましょう

自動車仲間と飲食店などへ行く場合、お酒を飲まない人（ハンドルキーパー）を決め、その人が仲間を自宅まで送り届ける運動です。

飲酒運転・・・発見したら警察に **通報**

「今まさに、飲酒運転をしそう！している！」という情報は、110番通報又は最寄りの警察署への連絡をお願いします。

飲酒運転ゼロボックス

北海道警察ホームページ上に、飲酒運転情報専用メールボックス「飲酒運転ゼロボックス」を設置していますので、ぜひ情報をお寄せください。

